

## 第66回教育研究評議会議事概要

日時 平成22年1月15日（金）13時30分～15時30分  
場所 事務局大会議室  
出席者 中村（議長）、長野、檜見、櫻井、片桐、柴田、生田、中島、五味、鹿島、中尾、鈴木、上田、森本、川上、山本、金子、中西、向、大久保、井上、福森、尾島、向田、笠井、青木、青野  
欠席者 矢倉、久保、奥野、天野、中沼、富田  
陪席者 高尾、田中、古川、畑中、中元、山崎、中村、加納、伍賀、村本、横山、谷内江、中村

### 1 前回議事確認

第65回教育研究評議会（12月18日開催）

### 2 協議

#### (1) 第2期中期目標原案及び中期計画案について

評価室長から、前回の本会議で報告のあった第2期中期目標及び中期計画の素案に関する文部科学省からの修正依頼について検討を進めてきた旨の説明があった後、[資料1]に基づき修正したことが説明され、原案のとおり承認された。加えて、議長から今後の日程が説明され、文言の修正、予算等の計数等を含め最終的な内容については、学長に一任願いたいとの発言があり、併せて承認された。

#### (2) 金沢大学リスクマネジメント指針（案）について

議長から、本指針（案）の審議状況について説明が行われた後、情報担当理事から概要説明、危機管理担当学長補佐から[資料2]に基づき、前回の本会議で提示された指針（案）との修正箇所を中心に説明が行われ、承認された。

その後、情報担当理事から本指針（案）は平成21年度版であり、随時見直しを行うこと、各部局における個別マニュアルを整備するよう依頼があった。

#### (3) 金沢大学学生懲戒規程の改正について

教育担当理事から、[資料3]に基づき、学生の交通事故等に係る懲戒処分に関する金沢大学学生懲戒規程の改正について説明があり、承認された。

#### (4) 金沢大学アカンサス・スカラシップ規程の改正について

教育担当理事から、[資料4]に基づき、同順位の給付対象者がいる場合の取扱いに関する金沢大学アカンサス・スカラシップ規程の改正について説明があった。なお、審議の際に各学域における給付対象者数の考え方について質問があり、対象者数については、今後、検討することとし、今回は原案のとおり承認することとされた。

#### (5) 再入学基準の改正について

教育担当理事から、[資料5]に基づき、所定の年限に達してなお卒業（修了）認定を得られず除籍された者に関し、教育的配慮から再入学の申請資格を認めることを趣旨とした再入学基準の改正について説明があり、審議の結果、承認された。

(6) 医学部学生の卒業期日早期化について

教育担当理事から、医学部学生の卒業期日早期化について [資料6] に基づき、臨床研修医を4月1日から医師として雇用するためには少なくとも3月10日までに卒業することが必要であるとの説明があり、審議の結果、承認された。

3 報告 (1)

(1) 人事について

議長から、[資料7] に基づき報告があった。

(2) 海洋地殻進化学講座 (連携講座) の設置について

教育担当理事から、[資料8] に基づき、自然科学研究科に海洋地殻進化学講座 (連携講座) が設置されることについて報告があった。

(3) 平成21年度アカンサス・スカラシップの給付対象者について

教育担当理事から、[資料9] に基づき、平成21年度アカンサス・スカラシップの給付対象者について報告があった。

(4) 放射性同位元素等の一斉点検の実施について

研究・国際担当理事から概略説明後、放射性同位元素委員会委員長から、[資料10] に基づき、放射性同位元素等の一斉点検実施の趣旨、日程、実施方法等の説明が行われた。その後、議長より本点検の重要性を鑑み、遺漏のないよう対応する旨指示があった。

(5) 研究関係資金獲得状況について

研究・国際担当理事から、[資料11] に基づき、研究関係資金の獲得状況について報告があった。

(6) 特許等実施許諾契約について

研究・国際担当理事から、[資料12] に基づき、特許等の実施許諾契約に関する状況について報告があった。

(7) 組織的な若手研究者等海外派遣プログラムの申請状況について

研究・国際担当理事から、[資料13] に基づき、日本学術振興会の「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」の申請状況について報告があった。

(8) 金沢大学とネヴァダ大学リノ校との大学間交流協定の締結について

研究・国際担当理事から、[資料14] に基づき、本学とネヴァダ大学リノ校との大学間交流協定の締結について報告があった。

(9) 日本海イノベーション会議2009年度金沢大学第2回プログラムの開催について

研究・国際担当理事から、[資料15] に基づき、日本海イノベーション会議2009年度金沢大学第2回プログラムの開催について報告があった。

(10) 平成22年度予算内示の概要について

財務担当副学長から、[資料16] に基づき、平成22年度予算内示の概要について、8月の概算要求額と1月の内示額の相違点を中心に報告があった。加えて、平成22年1月8日に開催された「国大協臨時学長等懇談会」の報告が併せて行われた。加えて、議長より今後の課題として国立大学の在り方の検討、ガバナンスの確立等が必要となるとの追加説明が行われた。

その後、本学の今後の国際化・留学生の増員等の方針について議論が行われた。

- (11) 平成22年度卒業予定者の就職内定状況について  
教育企画会議就職支援部会長から、[机上配付資料]に基づき、全国及び  
本学の就職内定状況及び本学の取組みについて報告があった。

#### 4 その他

- (1) 第2回金沢大学未来開拓研究公開シンポジウムについて  
情報担当理事から、[資料17]に基づき、2月6日に東京で開催される第2回  
金沢大学未来開拓研究公開シンポジウムへの協力依頼が行われた。
- (2) 北陸銀行若手研究者助成金について  
研究・国際担当理事から、北陸銀行若手研究者助成金への応募について説明が  
あった。
- (3) 大学入試センター試験への協力について  
議長から、平成22年度の大学入試センター試験への協力依頼があった。
- (4) 新聞報道について  
議長から、昨今の新聞報道について説明があった。

○第67回教育研究評議会 2月19日(金) 13時30分から